

木の芽・枯れ時【理事長コラム】

昔から精神的に異常をきたす時期は、春先や秋口（木の芽・枯れ時）だといふ言い伝えがあります。

最近の仮説では、ヒトの脳は気温の変化に応じて、脳内ホルモンの分泌を自分で調整します。

そのため急に気温が上がったり下がったりすると、精神的に不調になるようです。



理事長 田中 誠



歯科検診を実施しました

あい寿の丘、ひだまりで歯科医師会の協力により入所者の歯科検診が行われました。

歯は命と言いますね。

虫歯がないか、歯周病がないかを先生に隅々までチェックして頂きました。



かぼちゃ餅を作りました

ハロウィンと言えばカボチャ。丁度カボチャを頂いたのでカボチャ餅を作りました。

片栗粉を混ぜ、砂糖はお好みで！かぼちゃがホクホクだったので牛乳を足しました。

タレも作り、お好みでどうぞです。

「美味しいね」「軽くていいわ」と喜んでいただきました。



可愛いお地蔵様ができました

秋祭りに展示する予定が、台風で中止になってしまったので、施設内に展示しました。

紙粘土でお地蔵様を作り、顔を書くと不思議なことに、ご本人とうり二つ！

展示した作品を見て「私のはどこ？あなたのはどこ？」と探し「可愛いなあ～・可愛いなあ～」と話していました。

●秋祭り中止のお詫び：

10月12日に社会福祉法人南知多秋祭りを開催する予定でしたが、台風の接近に伴い中止とさせて頂きました。日頃ご利用者が作った作品をご覧頂く機会がなくなり残念でした。

また12日の昼食はご利用者が楽しみにされていた屋台の食事を提供させて頂きました。

あい寿の丘 ほっかほか

ふれあいホットニュース

2019年11月 晩秋号



南知多病院 グリーンフェスティバル2019 で楽しみました



10月22日に、南知多病院でグリーンフェスティバル2019が開催されたので見学に行ってきました。

ご利用者と一緒に、スタンプラリー形式で作品展示の鑑賞やお楽しみゲーム大会、屋台販売のたこ焼きやみたらし団子を食べたりと楽しい時間を過ごす事ができました。

玄関前では、エイサーによる沖縄太鼓の演奏も行われていました。



100歳のお祝い

当法人のサービスをご利用中の、漸井嘉津子様を100歳のお祝いに南知多町長が表敬訪問をされました。

祝い状と記念品が贈呈されご本人も大変喜ばれておりました。

おめでとうございます。



そよかぜで秋の味覚を楽しみました

昔懐かしい鬼饅頭を作りました。サツマイモをサイコロ状にカットして、小麦粉と一緒に練り込み、蒸し器で蒸したら出来上がり。サツマイモの甘い味がして、内側はふわっとしたお饅頭でおいしかったです。

その後は秋の味覚を話題に、どんな食べ物があるのか皆さんと楽しく会話をしました。次は、さんまを焼いて食べたいですね。



コスモス畑を見学しました

ひだまりの近くのコスモス畑へ、ご利用者の皆さんと花見に行ってきました。

ちょうど今がコスモスの見ごろで畑一面に咲いてとてもきれいでしたがちょっと肌寒い日だったのが残念でした。



新聞の広告チラシでふくろう作り



チラシで小さな三角の物を何個も作り、それをつなぎます。「柔らかい紙は組みにくい、固い方がええね」「難しいね」と言いながら完成です。紙を選んで切る人・折る人・土台を作る人と手分けして、可愛いふくろうができました。



南知多町文化展へ行ってきました

今年は台風の影響で10月13日の一日だけの開催でしたが、当日は天候も良く清々しい秋風の中、会場へ向かう事ができました。

会場内では各事業所の作品を鑑賞し、茶席でお抹茶と和菓子を頂き、しばし秋の風情を楽しむことができました。

来年もご利用者の作品を展示できるように取り組んでいきたいです。



みなみ苑に美味しそうなぶどうが登場

女性のご利用者は、若い頃に針仕事をされていた方ばかりなので丁寧に作られます。

「上手ですね～」と声を掛けたら「針に糸が通らんでいかんわ」「目が見にくい」と言いながらも一生懸命手を動かしていましたよ。

できあがった作品を見て「ここでぶどう狩りができるね」と会話がはずみました。



空手の演武をご披露して頂きました

あい寿の丘のご利用者は子供達の掛け声に感動し、きびきびした動きに目が釘付け！

また、子供たちと触れ合うこともでき、ご利用者は笑顔一杯。感動して涙を流している方もいましたよ。



遠足を楽しみました



南知多町デイサービスの遠足で豊丘にあるコスモス畑を見学に行きました。天気も良く、青空の下で色とりどりのコスモスが満開で「きれいだね～」と言いながら見学できました。きれいな花を観賞した後は、つくだ煮街道などへ買物に出かけました。

